

令和7年4月3日

▼タイトル

饗庭野演習場における155ミリ集団砲弾の弾着不明事案にあたっての原因究明と再発防止に関する要請について

▼概要

令和7年2月3日に陸上自衛隊中部方面特科連隊が饗庭野演習場において、155ミリ榴弾砲の実弾射撃訓練を実施した際、発射された1発の弾着が不明となった事案にあたっては、徹底的な原因究明等について口頭にて要請は行っていますが、改めて市長が防衛省自衛隊関係機関に対し、別添のとおり原因究明と再発防止について要請を行いました。

1 要請先

- | | | | | |
|-----|---|---|-------------------|------------------|
| [1] | 日 | 時 | 令和7年3月25日(火) | 午前9時30分から |
| | 行 | 先 | 陸上自衛隊今津駐屯地 | |
| | 相 | 手 | 阪井 邦丸 司令 | |
| [2] | 日 | 時 | 令和7年3月26日(水) | 午後2時45分から |
| | 行 | 先 | 陸上自衛隊中部方面隊中部方面総監部 | |
| | 相 | 手 | 遠藤 充 中部方面総監 | |
| [3] | 日 | 時 | 令和7年3月26日(水) | 午後5時10分から |
| | 行 | 先 | 防衛省近畿中部防衛局 | |
| | 相 | 手 | 池田 真人 局長 | |
| [4] | 日 | 時 | 令和7年4月2日(水) | 午後4時00分から午後5時15分 |
| | 行 | 先 | 防衛省 | |
| | 相 | 手 | 中谷 元 防衛大臣 外 | |
| [5] | 日 | 時 | 令和7年4月2日(水) | 午後5時45分から |
| | 行 | 先 | 陸上自衛隊陸上幕僚監部 | |
| | 相 | 手 | 森下 泰臣 陸上幕僚長 | |

2 添付資料 要請文

▼問い合わせ先

- 所 属：高島市政策部企画広報課
- 担 当：参事 鈴木 康生
- 電話番号：0740(25)8130
- ファックス：0740(25)8101

高 企 第 号
令和 7 年 月 日

様

高島市長 今城 克啓

饗庭野演習場における 155 ミリ榴弾砲弾の弾着不明事案にあたって
の原因究明と再発防止について（要請）

令和 7 年 2 月 3 日に陸上自衛隊中部方面特科連隊が饗庭野演習場において、
155mm 榴弾砲の実弾射撃訓練を実施した際、発射された 1 発の弾着が不明
となり、演習場外に弾着した可能性も否定できない事案が発生しました。一つ
間違えれば、人命に関わる大惨事になるところであり、市民に対して大きな不
安を与える事案であったと言わざるを得ません。

饗庭野演習場における陸上自衛隊の訓練においては、平成 27 年 7 月の重機
関銃跳弾事故の発生以降、平成 30 年 11 月に 81mm 迫撃砲の弾着事故、令
和元年 9 月に IR 照明弾のパラシュート等の演習場外落下、さらには令和 3 年
度に 120mm 迫撃砲が演習場外（国道 367 号付近）に弾着する事案が立て
続けに発生し、再発防止に向け、再三再四、徹底した安全対策が講じられるよ
う強く要望してきたにもかかわらず、今回、このような事案が発生したことは
極めて遺憾であります。

ついては、発射直後に弾着地点が確認できなかった本事案を重く受け止め、
徹底した原因究明と丁寧な説明を求めるとともに、具体的かつ実効性のある再
発防止策を示されるよう改めて強く要請します。